第10回 日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム

"One Health"時代を迎えた 薬剤耐性対策

"One Health"の実践に基づき人と動物の健康を確保するためには、医療及び獣医療にとどまらず関係する産業分野の関係者が密接に連携しながら関連施策に取り組む必要があります。特に薬剤耐性(AMR)対策については、医療、産業動物診療、小動物診療、農業生産、水産養殖、食品安全等、広範な分野で相互に情報提供等を行いつつ、それぞれの分野で有効な施策を講じていくことが不可欠です。

本連携シンポジウムは、このような社会的要請を踏まえ、"One Health"時代を迎えた今後の薬剤耐性(AMR)対策を展望した上で、医療、獣医療等の現場における薬剤耐性(AMR)対策の実践事例について紹介及び検討を行い、医療、獣医療等の関係分野における薬剤耐性(AMR)対策の一層効果的な推進に資することを目的として開催します。

開催日時: 令和元年11月25日(月)10:00~16:00

開催場所: 日本医師会館 大講堂(文京区本駒込2-28-16 日本医師会館1階)

第一部:耐性菌の現状と今後の展望

〔特別講演〕

1 医師側からの提言 賀来満夫 (東北医科薬科大学医学部感染症学)

2 獣医師側からの提言 田村 豊(酪農学園大学動物薬教育研究センター)

主催:公益社団法人 日本医師会 / 公益社団法人 日本獣医師会

第二部:動物分野及び医療分野における薬剤耐性対策の事例紹介

- ・獣医師側の取組み
- ・医師側の取組み

※第二部終了後(17:00予定)、懇談会(参加費無料)を開催いたします

参加費:無料

問合せ先: 公益社団法人日本獣医師会事務局

Tel. 03-3475-1601 Fax. 03-3475-1604 E-mail. ask@nichiju.or.jp